

<MBA：戦略経営研究科戦略経営専攻 入試に関する情報公開について>

(1) 学力検査等の内容（選抜方法の種類、試験方法）

[1] 書類審査及び [2] 面接試験による（入試要項にて公表事項）

(2) 試験問題に関する情報

[1] 書類審査：志願者経歴書および志願理由書による

①試験問題

[1]. これまでの実務での経験および業務実績

勤務先での現在の業務内容や、以前の勤務先を含めたこれまでの業務経験（担当した仕事やプロジェクトなど）を時系列で具体的にお書きください。また、これまでの実務経験の中で得られた気づきや獲得したスキル・ノウハウ、さらに具体的に直面した課題やその解決策など実例をあげて記述してください。

[2]. 志願理由

(1) 中央大学ビジネススクールを志願する理由をお書きください。

(2) 実務におけるあなたの現在の関心事項、問題意識などをできるだけ詳しく具体的に記述してください。

(3) 本研究科修了後のキャリアプランを記述してください。その際に現実の実務との関連性も明記してください。

(4) チェンジ・リーダーとして実現したいこと。あなたが目指すリーダー像とリーダーとして「変えたい」と考えていること、そしてその理由について、キャリアプランとも併せて、できるだけ具体的に記述してください。

[3]. 本研究科で学びたいこと

(1) 中心的に学びたい分野について、以下から1つ選択しその分野名を記入してください。またその理由を説明してください。

①戦略 ②マーケティング ③人的資源管理 ④ファイナンス ⑤経営法務

②書類審査：「②解答又は解答例」を公表できない（しない）理由

書類審査は、志願者の経験や学修成果、課題に対する考え方等を総合的に評価するものであり、画一的な「正答」を設定することができません。「解答又は解答例」を示すことは、特定の書き方や表現を事実上提示することとなり、志願者間に準備の格差を生じさせ、結果として公平性・公正性を損なうおそれがあります。以上の点から、「解答又は解答例」は公表しておりません。書類審査を実施する際に提出される書類は、志願者それぞれの職務経験等に基づいて作成をされているため大学として画一的な「解答又は解答例」を示すことは困難であるため「解答又は解答例」については公表を行わない。

③出題意図

志願者の基礎学力及び経歴が MBA 課程で学ぶ水準に達しているかどうか。明確な課題意識と学ぶ意志、チェンジ・リーダーとなる意識があるかどうかを確認します。

[2] 面接試験

①面接審査：「①試験問題」および「解答又は解答例」を公表できない（しない）理由

面接審査は、志願者との対話を通じて思考力・表現力・コミュニケーション力等を多面的に確認するもので、質問内容は志願者の回答に応じて柔軟に変化します。このため、「試験問題」や「解答又は解答例」を事前に設定・公開すると、想定問答の準備が可能となり、面接本来の評価が適切に行えなくなるほか、準備状況の差により受験機会の公平性を損なうおそれがあります。以上の点から、「試験問題」および「解答又は解答例」は公表しておりません。

③出題意図

職業上の経験とそこで得たスキル、将来のビジョン、基礎学力、論理的思考能力、コミュニケーション能力、明確な課題意識と学ぶ意志、チェンジ・リーダーとなる意識があるかどうかなどを確認します。

また、上記に加え、企業等推薦の場合は推薦状の内容と本人が CBS で学ぶ意志・能力との相互性を確認します。

(4) 合理的配慮の提供に関する対応方法

受験および修学上特別な配慮を必要とする場合 身体の機能に障害があり、受験および修学上特別な配慮を必要とする方は、出願前（入学検定料を金融機関等から振り込む前）のなるべく早い時期に中央大学ビジネススクール事務室に問い合わせてください。また、病気や怪我のため、受験に支障をきたすおそれがある方については、それが出願後に起こった場合でも、直ちに連絡してください。

中央大学は2017年にダイバーシティ宣言を公表し、2020年にダイバーシティセンターを設立しました。ダイバーシティセンターは、障害、ジェンダー・セクシュアリティ、グローバルの3領域を中心にダイバーシティ推進に取り組んでいます。

●中央大学ダイバーシティ宣言：

HOME>学生サポート >ダイバーシティセンター>ダイバーシティ宣言 (<https://www.chuo-u.ac.jp/campuslife/diversity/declaration>)

「すべての学生・生徒、教職員がのびやかに学び、究め、働く場を創るために」